まちづくりについてのアンケート調査のお願い

日頃は市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市は、令和４年４月に、旧平田町地域が岐阜県の平野部として初めて「過疎地域※1」の指定を受けました。その最大の要因は、20 代、30 代を中心とする若い世代の流出であり、都市部への転出だけでなく、近隣の自治体への転出が多いことに強い危機感を抱いています。若い世代の市外への転出は、若い世代から見た「魅力」という点で、本市が近隣自治体に後れをとった結果です。

このため、まちづくりの方向性を示す「海津市第２次総合計画後期基本計画」（計画期間：令和４～８年度）では、「子育て世代に選ばれる　まちづくり」を政策の第一に掲げ、その実現に特に必要と考える１１の施策を「海津イレブン」として重点施策に位置付け、様々な事業を展開しているところです。

令和６年度は、「海津市第２次総合計画後期基本計画」の中間年となることから、「海津イレブン」に基づき実施している取組みに対する市民の皆様のご意見等を把握し、さらに充実した施策となるようブラッシュアップ※2等することを目的に市民アンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、15 歳以上の市民の中から 2,000 人を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。お答えいただいた内容につきましては、全て統計的に処理し、今回の目的以外の利用に供することはありません。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和６年８月

海津市長　横　川　真　澄

ご回答に関してのお願い

■ご回答にあたっては、封筒の宛名ご本人についてお答えください。なお、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談の上、ご家族等が記入していただいても構いません。

■設問に選択肢がある場合は、該当する番号に○印をつけてください。なお、○印をつけていただく数は、設問文の末尾にカッコ書きで指定しています。但し、「その他」を選択された場合は、カッコ内にその内容をご記入ください。

■回答されたアンケート用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**令和６年９月１０日(火)**までに郵便ポストに投函してください。

お問い合わせ先　海津市 総務企画部 企画課
ＴＥＬ　０５８４－５３－１１１３
ＦＡＸ　０５８４－５３－２１７０
E-mail　kikaku@city.kaizu.lg.jp

※１　過疎地域：人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域と比較して低位にある地域。

※２　ブラッシュアップ：今あるものに磨きをかけ、さらに良くすること。

子育て世代に選ばれる

まちづくり

海津市の 海津イレブン

重点施策11

重点施策 子育て支援の充実

1 切れ目のない子育て支援

妊娠期から子育て期にわたって安心して住み続けることができる子育て環境づくりに取り組むとともに、子育て世代の経済的負担の軽減を図ります。

重点施策 計画的な土地利用の推進

2 海津 SIC(仮称)周辺をはじめとする土地利用

東海環状自動車道　海津スマートインターチェンジ（仮称）周辺の開発や宅地化の促進など、計画的な土地の活用と保全に取り組みます。

重点施策 交通網の整備

3 交通アクセスの改善と公共交通の維持・確保

都市圏への交通アクセスの改善を図るとともに、地域公共交通の維持・確保を目指します。また、東海環状自動車道西回り区間の全線開通を見据え、周辺道路の整備を行います。

重点施策 住環境の整備

4 子育て世代の定住促進

子育て世代のＵ・Ｉターンを促進し、移住・定住先として選ばれるまちづくりを進めるとともに、住宅地の整備や住宅取得への支援に取り組みます。

重点施策 防災対策の充実

5 防災・減災対策

自然災害に対する強靭化と危機管理体制の強化を図るとともに、市民、事業者、行政の連携による防災・減災体制の構築に取り組みます。

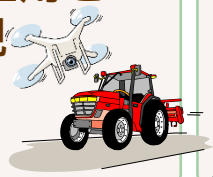
重点施策 学校教育環境の充実

6 多様な個性を引き出す教育

誰一人取り残すことなく、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす教育を推進します。また、海津市の歴史や自然・文化を学び、郷土愛を育む教育を推進します。

重点施策 農林漁業の振興

7 稼げる農業・雇用を生む農業の実現



スマート農業や６次産業化、海津型農業の推進等により、稼げる農業・雇用を生む農業の実現を目指します。

重点施策 商業の振興

8 賑わいと活力ある商業地づくり

商工団体と連携しながら後継者の育成、経営環境の改善等を図り、持続可能な商業地の形成につなげます。

また、地域の特色を生かした特産品を開発するなど、観光事業と連携した商業環境づくりを進めます。

重点施策 工業の振興

9 西回りルートの全線開通を見据えた地域経済の活性化

東海環状自動車道西回り区間の全線開通を見据え、企業誘致の取組みを加速するとともに、既存事業者の規模拡大や新分野参入を支援し、地域経済の活性化につなげます。

重点施策 観光の振興

10 地域資源を活かした観光振興

魅力ある観光資源や地域資源をさらに磨き上げるとともに、地域情報の発信力を強化して、関係人口・交流人口の増加と賑わいあるまちづくりにつなげます。

重点施策 効率的な行財政運営の推進

11 持続可能な行財政運営

行財政資源の選択と集中により、健全で持続可能な行財政基盤の強化を図ります。

１．あなた自身のことについてお聞きします。

※令和６年８月１日現在の内容でお答えください。

問１　あなたの性別を教えてください。（○は１つ）

１．男性	２．女性	３．回答しない

問２　あなたの年齢を教えてください。（○は１つ）

１．15～19 歳	５．35～39 歳	９．55～59 歳
２．20～24 歳	６．40～44 歳	10．60～64 歳
３．25～29 歳	７．45～49 歳	11．65～69 歳
４．30～34 歳	８．50～54 歳	12．70 歳以上

問３　あなたの職業を教えてください。（○は１つ）

１．会社員（常勤） ２．公務員・教職員（常勤） ３．パートタイマー・アルバイト・内職など ４．自営業 ５．農林業 ６．学生	問３－１以降の質問にお答えください
７．専業主婦・主夫 ８．無職 ９．その他（　　）	問４以降の質問にお答えください

【問３で「１」～「６」に○印をつけられた方にお聞きします。】

問３－１　あなたの通勤（就業）先又は、通学先はどちらですか。（○は１つ）

１．自宅	７．名古屋市
２．自宅以外の海津市内	８．その他愛知県内
３．大垣市	９．桑名市
４．岐阜市	10．その他三重県内
５．羽島市	11．その他（　　都・道・府・県）
６．その他岐阜県内	

問４　あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。（○は１つ）

１．一戸建持ち家	４．社宅・寮
２．一戸建借家	５．その他（　　）
３．賃貸アパート	

問５　あなたの家族構成を教えてください。（○は１つ）

１．単身（ひとり暮らし）	４．３世代（親・子・孫）
２．夫婦のみ	５．その他（　　）
３．２世代（親・子）	

問６　あなたがお住まいの地区名を教えてください。（○は１つ）

【海津町】１．高須　　２．吉里　　３．東江　　４．大江　　５．西江
【平田町】１．今尾　　２．海西
【南濃町】１．石津　　２．城山　　３．下多度
【わからない場合】　区・自治会名または郵便番号（　　）

問７　あなたは、海津市に何年住んでいますか。（○は１つ）

１．３年未満	４．10 年以上 20 年未満
２．３年以上５年未満	５．20 年以上 30 年未満
３．５年以上 10 年未満	６．30 年以上

２．海津市の住みやすさについてお聞きします。

問８　あなたは現在の海津市について、住みやすいまちだと思いますか。（○は１つ）

１．大変住みやすい
２．まあまあ住みやすい
３．どちらともいえない
４．住みにくい
５．大変住みにくい

問９　あなたは今後も海津市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

１．今後も住み続けたい
２．どちらともいえない　} 問 10 以降の質問にお答えください
３．できれば市外へ移りたい　→ 問９－１以降の質問にお答えください

【問９で「３」に○印をつけられた方にお聞きします。】

問９－１　「できれば市外へ移りたい」と思われる理由は何ですか。（○は２つまで）

１．緑や田園が少なく自然環境がよくない	11．住宅事情がよくない
２．交通の便がよくない	12．公園や遊び場が整備されていない
３．近所づきあいなど人間関係がむずかしい	
４．まちに愛着がない	13．上下水道･ごみ収集など生活基盤が整っていない
５．公共施設が整っていない	14．交通事故や犯罪が多い
６．道路などが整備されていない	15．医療・福祉サービスが充実していない
７．教育環境がよくない	16．まちに将来性や魅力がない
８．子育ての環境がよくない	17．通勤や通学に不便
９．買い物に不便	18．その他（　　）
10．親類が近くにいない	

３．海津市第２次総合計画後期基本計画「海津イレブン」についてお聞きします。

各重点施策に対する満足度及び主な取組みに対する今後の方向性について、あなたのお考えに最も近い選択肢の番号に○をつけてください。

現在取り組んでいる個々の事業（取組み）に対する市民の皆様のご意見を参考に、**「拡大」すべき事業はブラッシュアップ**を検討してまいります。そのための予算には限りがあることから、**「縮小・廃止」すべき事業を洗い出し、拡大する事業の財源にする**など、効率的・効果的なまちづくりを推進していきます。

問 10　**重点施策１　切れ目のない子育て支援**　についてお聞きします。

この施策では、子どもたちの健やかな成長を育む環境を整備するため、乳幼児等の医療費助成やかいづっこハピハピ給付金事業、児童手当などの経済的な支援とともに、子育て支援センターや認定こども園等における各種子育て支援サービスの提供や相談支援、留守家庭児童教室における共働き家庭への支援に取り組んでいます。さらに、子どもたちの成長に必要な「遊び」と「学び」の場を提供するとともに、安心して過ごせる親子の居場所として、「こども未来館」が今秋オープンします。また、今年度から、不妊や不育に悩む子育て世代の経済的負担を軽減するため、不妊治療及び不育症治療に対する助成等を行っています。

1　**重点施策１**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆経済的負担の軽減			
①妊娠及び出生時の応援給付 妊娠時 5 万円、出生時 5 万円を給付しています。（令和 6 年度は子育て関連の商品やサービス等を電子カタログから選択する「ぎふっこギフト」により給付） 実績 【R4 新規】給付件数：妊娠時 135 件　出生時 89 件 給付額　：妊娠時 6,750 千円　出生時 4,450 千円 【R5】　給付件数：妊娠時 162 件　出生時 123 件 給付額　：妊娠時 8,100 千円　出生時 6,150 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②出産祝金の給付（かいづっこハピハピ給付金事業） 新生児 1 人当たり 10 万円を給付しています。（令和 6 年度は 20 万円に増額） 実績【R5 新規】給付件数：88 件、給付額：8,800 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
③産婦健康診査費用に対する助成 産後 2 週間と産後 1 か月の健診費用 2 回分を助成しています。 実績【R4】助成件数：121 件、助成額：721 千円 【R5】助成件数：147 件、助成額：644 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

主な取組み	今後の方向性		
④新婚世帯の住居費用等に対する助成 夫婦いずれも 39 歳以下の新婚世帯に対し、住居費用及び引越し費用を助成しています。（補助上限額　令和 5 年度まで：30 万円、令和 6 年度：夫婦いずれも 29 歳以下の場合は 60 万円に拡充） 実績【R4】助成件数：5 件、助成額：1,261 千円 【R5】助成件数：4 件、助成額：1,103 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑤子どもの任意予防接種費用に対する助成 子どものおたふくかぜ及びインフルエンザの予防接種費用を助成しています。 〈おたふくかぜ〉 補助上限額【R4】1 千円/回→【R5】3 千円/回 実績【R4】助成件数： 91 件、助成額： 94 千円 【R5】助成件数：102 件、助成額：303 千円 〈インフルエンザ〉 補助上限額【R4】1 千円/回→【R5】2 千円/回 実績【R4】助成件数：1,790 件、助成額：1,790 千円 【R5】助成件数：1,558 件、助成額：3,200 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑥満 3 歳児の幼稚部受入れ及び保育料無償化 市内認定こども園において、年度途中に誕生日を迎える満 3 歳児の幼稚部への入園を可能とし、保育料を無償にしています。 実績満 3 歳児入園児童数【R4 新規】39 人　【R5】40 人	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑦学校給食費の一部公費負担 食材費の高騰が続く学校給食において、食材費の一部を公費で負担しています。 実績公費負担額 【R4 新規】6,426 千円（10 月から実施）【R5】9,229 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑧海津市産米の支給 18 歳未満の子を養育する非課税世帯及びひとり親世帯を対象に子ども 1 人当たり 10kg の海津市産米を支給しています。 実績【R4 新規】支給世帯（子ども人数）：260 世帯（440 人） 事業費：2,477 千円 【R5】　支給世帯（子ども人数）：92 世帯（150 人） 事業費：1,278 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑨高校生世代の医療費無償化 高校生世代の入院・通院医療費のうち、保険適用分の自己負担額を助成しています。 実績助成額 【R4 新規】18,910 千円　【R5】22,060 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑩高校生等の通学費用に対する助成 高校生を対象とした公共交通機関の通学定期券の購入費を助成しています。（補助上限額 1 万円/年） 実績【R4 新規】助成件数：386 件、助成額：3,852 千円 【R5】　助成件数：331 件、助成額：3,298 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

主な取組み	今後の方向性		
◆相談支援の充実			
⑪助産師や保健師など専門職員による妊娠、出産、子育てに関する相談支援 助産師や保健師、保育士等が、妊娠期から寄り添い、健診や訪問などを通じた相談対応を行っています。令和 6 年度から、子ども・子育てに関する業務を「こども未来課」に集約し、ワンストップで対応しています。 実績相談件数【R4】267 件　【R5】330 件	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
◆子育て環境の整備			
⑫子育てエンＪＯＹクーポンの交付 市内認定こども園で実施する一時預かり事業を満 3 歳の誕生月まで利用できる無料クーポン(最大15回分)を出生時に交付しています。 実績【R5 新規】交付件数：186 件（利用回数 725 回） 事業費：641 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑬簡易図書室（子どもの学習室）の設置 子どもの学習室等として活用できる簡易図書室をふれあいセンター（平田町今尾)、南濃コミュニティセンター（南濃町津屋)、働く女性の家（南濃町吉田）に開設し、子どもが静かな環境で集中して学習できる場を提供しています。 実績【R4 新規】利用者数：51 人（9 月～)、設置費：544 千円 【R5】　利用者数：149 人	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑭通学路における交通安全施設の設置 通学路の道路整備やカーブミラー等の交通安全施設を設置し、通学路の安全確保に取り組んでいます。 実績【R4】設置箇所数：14 箇所、工事費：16,012 千円 【R5】設置箇所数：15 箇所、工事費：51,715 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 11 **重点施策２** **海津 SIC※（仮称）周辺をはじめとする土地利用** についてお聞きします。

※ 海津 SIC：海津スマートインターチェンジ

この施策では、市の将来像の実現に向けた土地利用を推進するため、令和４年度に「海津市都市計画マスタープラン」を策定し、土地利用や道路等のインフラ整備、自然環境の保全等に関わるまちづくりの方向性を示しました。また、令和８年度に予定される東海環状自動車道の全線開通を見据え、雇用の創出と地域経済の発展のため、海津 SIC(仮称)周辺への産業誘導等に取り組んでいます。

1 **重点施策２**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
①計画的な土地利用の推進 土地利用等の基本方針を示す「海津市都市計画マスタープラン」を策定し、㋐本市と愛西市を繋ぐ愛津大橋（仮称）の架橋計画の推進、㋑雇用創出に向けた企業誘致、㋒東海環状自動車道の全線開通を見据えた道路ネットワークの強化、㋓子育て世代の移住定住に向けた良好な住宅地の整備、㋔養老山地・田園地帯の保全等に取り組んでいます。			
㋐本市と愛西市を繋ぐ愛津大橋（仮称）の架橋計画の推進	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
㋑雇用創出に向けた企業誘致	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
㋒東海環状自動車道の全線開通を見据えた道路ネットワークの強化	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
㋓子育て世代の移住定住に向けた良好な住宅地の整備	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
㋔養老山地・田園地帯の保全	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 12　**重点施策３　交通アクセスの改善と公共交通の維持・確保**　についてお聞きします。

この施策では、令和８年度に予定される東海環状自動車道の全線開通に向け、海津 SIC（仮称）アクセス道路の整備に取り組んでいます（令和 6 年度完成予定)。このほか、利便性の高い公共交通を維持・確保するため、市民ニーズに沿った継続的な路線及びダイヤの見直しを継続的に行うとともに、名古屋圏への交通アクセスの向上と観光誘客の促進を図るため、令和 4 年度から「にしみのライナーリレーバス」(令和 6 年 3 月終了)、令和 5 年度から「コミュニティバス海津津島線」の 2 路線の実証運行を開始しました。「コミュニティバス海津津島線」は、現在、土日祝日に津島駅からお千代保稲荷まで直通運行しています。

1　**重点施策３**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆公共交通の維持・確保			
①コミュニティバス（定時定路線）の運行 令和 4 年 10 月に、定時定路線のコミュニティバスを 3 路線から 4 路線（お千代保稲荷線、石津線、駒野線、木曽三川公園線）に再構築を行い、利便性の向上を図りました。令和 5 年 10 月には、海津津島線の実証運行を開始するとともにダイヤ改正を行いました。 実績【R4】定時定路線利用者数：60,319 人 年間運行経費助成額：63,872 千円 【R5】定時定路線利用者数：63,584 人 年間運行経費助成額：87,475 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②コミュニティバス（デマンド交通）の運行 市内 410 か所、市外 6 か所の停留所を設け、定時定路線のコミュニティバスが運行されていない地域の移動手段としてデマンド交通を運行しています。 実績【R4】デマンド交通利用者数：14,573 人 年間運行経費助成額：45,370 千円 【R5】デマンド交通利用者数：17,101 人 年間運行経費助成額：60,243 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
③デマンド交通の土曜日の実証運行 令和 5 年度からコミュニティバスのデマンド交通の土曜日の実証運行を開始しました。 実績【R5 新規】土曜日 1 日あたり利用者数：17.2 人 年間運行経費助成額：3,455 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
④デマンド交通の停留所増設 令和 5 年度に停留所を 56 か所増設しました。 実績【R5 新規】設置費：207 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

主な取組み	今後の方向性		
◆名古屋圏への交通アクセスの改善			
⑤コミュニティバス「海津津島線」の実証運行 令和5年10月から市役所と名鉄津島駅を結ぶコミュニティバス路線の実証運行を行っています。令和 6 年度からは、休日のみ、市役所を経由し名鉄津島駅とお千代保稲荷を結ぶ路線として運行しています。 実績【R5 新規】利用者数：5,149 人 年間運行経費助成額：16,191 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
◆交通弱者への対策			
⑥高齢者移動支援サービスに対する助成 市民団体等が実施する高齢者の移動支援サービスに要する費用を助成しています。（補助上限額　1団体当たり 30 万円） 実績【R5 新規】助成件数：1 件、助成額：300 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 13　**重点施策４　子育て世代の定住促進**　についてお聞きします。

この施策では、市外からの移住や市民の定住を促進するため、若者や子育て世代に向けた、U・I ターンや住宅取得等に対する移住定住のための各種奨励金を交付しています。また、令和４年度から「移住定住サポートセンター」を開設し、移住希望者の相談窓口として、移住支援策や仕事、住まいなど相談者のニーズにワンストップで対応しています。今年度からは、住宅用地や住宅不足の解消を図るため、老朽化した空き家の解体費用及び活用可能な空き家の改修費用、集合住宅の建設費用に対する助成を行っています。

1　**重点施策４**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆U・Ｉターンの促進			
①若年夫婦･子育て世帯のU・Ｉターンに対する奨励金の交付 U・I ターンにより市内に移住する若年夫婦・子育て世帯に対し、最大 100 万円の奨励金を交付しています。（夫婦移住奨励金 30 万円、子ども加算（最大）20 万円、市内就職加算 20 万円、マイカー購入加算 30 万円） 実績【R4 新規】助成件数：25 件、助成額：　8,000 千円 【R5】　助成件数：27 件、助成額：14,177 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

主な取組み	今後の方向性		
◆住宅地の整備			
②宅地造成する事業者への助成 民間事業者が実施する 2 区画以上の分譲用宅地の造成に対し、費用助成を行っています。(補助上限額　1 区画当たり 35 万円) 実績【R4】助成件数：0 件 【R5】助成件数：1 件、助成額：2,100 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
◆住宅取得への支援			
③若年夫婦・子育て世帯の住宅取得等に対する奨励金の交付 新たに住宅を取得する若年夫婦・子育て世帯に対し、奨励金を交付しています。(補助上限額　新築住宅 50 万円、中古住宅 20 万円、リフォーム 10 万円) 実績【R4 新規】助成件数：43 件、助成額：18,200 千円 【R5】　助成件数：40 件、助成額：16,200 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
④若年夫婦・子育て世帯の家賃に対する助成 新たに市内に移住し、賃貸住宅に居住する若年夫婦・子育て世帯に対し、家賃費用を助成しています。(補助上限額　若年夫婦 12 万円/年、子育て世帯 18 万円/年) 実績【R4 新規】助成件数：1 件、助成額：180 千円 【R5】　助成件数：4 件、助成額：720 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
◆移住・定住の促進			
⑤28 歳定住者への奨励金の交付 市内に 3 年以上居住する 28 歳の市民を対象に、定住奨励金として 3 万円分のキャッシュレス決済ポイントを付与しています。 実績【R5 新規】助成件数：123 件、助成額：3,690 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑥正規雇用で働く若者の奨学金返還に対する助成 正規雇用で働きながら奨学金を返還する 29 歳以下の市内在住の若者を対象に、支援金を交付しています。(市内事業所勤務：補助上限額 12 万円/年・最大 3 年、令和 6 年度は市外事業所勤務を追加：補助上限額 6 万円/年・最大 3 年) 実績【R5 新規】助成件数：4 件、助成額：456 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 14 **重点施策５ 防災・減災対策** についてお聞きします。

この施策では、大規模災害に備え、災害リスクの低減を図るため、防災備蓄資機材等の備蓄やクラウド型被災者支援システムの導入、防災訓練の実施などハード・ソフトの両面から対策を進めるとともに、市民や事業者との連携により地域の防災力を強化するため、防災リーダーの育成や防災協力パートナーの登録促進、自主防災組織の活動支援などに取り組んでいます。さらに今年度は、消防本部へのドローンの配備や防災行政無線の高性能スピーカーへの更新を行っています。

1 **重点施策５**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆自然災害に対する強靭化			
①冠水防止対策 南濃町南部地区の冠水被害を防止するため、台風等の多雨量時における南部排水機の操作基準を見直し、早期に排水機の運転を開始しています。 実績【R5 新規】早期運転回数：1 回、事業費：473 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
◆危機管理体制の強化			
②総合防災マップの作成 洪水、土砂災害、地震に対するハザードマップを一冊にまとめた「総合防災マップ」を作成し、全戸配布しました。 実績【R4 新規】総合防災マップ作成費：8,085 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
③ドローンを活用した防災訓練の実施 災害時において迅速に被災状況を把握し情報共有を図るため、ドローンを活用した防災訓練を毎年実施しています。令和 6 年度は、消防本部にドローンを配備します。 実績【R5 新規】事業費：99 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
④防災資機材の充実 各避難所に非常用電源（大容量リチウムイオンバッテリー）や避難所用パーテーション等を計画的に配備しています。 実績【R4】購入費：6,048 千円 （パーテーション 100 セット、災害用蓄電池 2 台等） 【R5】購入費：6,034 千円 （パーテーション 70 セット、非常用電源 3 台）	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
⑤被災者支援システムを活用した防災訓練の実施 マイナンバーカードを活用し、罹災証明書や災害弔慰金等のオンライン申請ができるシステムを令和 5 年度に導入しました。令和 6 年度は、災害時に迅速かつ的確に被災者支援を行うため、システムを活用した防災訓練を自主防災組織と協働で行います。 実績【R5 新規】システム導入費：7,626 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

主な取組み	今後の方向性		
◆市民、事業者、行政の連携による防災・減災体制の構築			
⑥防災リーダーの育成 防災リーダー（防災士）養成講座を開催し、受講に要する費用を助成しています。(補助上限額　R4：11,500 円/人、R5：12,000 円/人） 実績【R4】助成件数：19 件、助成額：219 千円 【R5】助成件数：26 件、助成額：312 千円 【R6.4.1 現在】防災リーダー：278 人	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑦自主防災組織の活動等に対する助成 自主防災組織が行う活動等（防災資機材・備蓄食料の購入や防災訓練）に対する費用を助成しています。 防災資機材：補助上限額 5 万円（補助率 1/3 以内） 備 蓄 食 料：補助上限額 5 万円（補助率 1/2 以内） 防 災 訓 練：補助上限額 3～5 万円（参加人数による） 実績【R4】助成件数：29 件、助成額：　951 千円 【R5】助成件数：41 件、助成額：1,320 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑧防災協力パートナーの登録促進 災害時に所有する資機材や物資等を提供し、市と連携して防災・減災活動を行う事業者等を「防災協力パートナー」として登録しています。 実績【R5 新規】登録事業者数：6 事業者	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 15 **重点施策６　多様な個性を引き出す教育**　についてお聞きします。

この施策では、全ての子どもの個性と能力を最大限に引き出せるよう、教育環境の充実に向け、令和４年度に不登校児童生徒適応指導教室「駒野フレンドリールーム」を増設したほか、ICT を活用した教育として、電子書籍、AI ドリルを導入しました。また、特別支援教育については、特別支援アシスタントや学級支援員を配置し、児童生徒や保護者に寄り添ったきめ細やかな支援に取り組んでいます。さらに今年度からは、旧大江小学校を活用して総合教育センターを開設し、教育相談・教育支援・教職員研修等を行っています。

1　**重点施策６**この施策に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆多様な個性を最大限に生かす教育			
①ふるさと教育の推進 宝暦治水等の歴史や文化を学び、ふるさと海津への愛着や誇りを育む教育を年間約 70 時間行っています。	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②キャリア教育の推進 中学 2 年生を対象に、市内事業所において、最大 5 日間の職場体験を実施しています。 実績事業費【R4】304 千円　【R5】281 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
③AI ドリルを活用した ICT 教育の推進 小学 5 年生から中学 3 年生までを対象に、個別最適化された学習問題に挑戦できるAI ドリルを活用した授業や家庭学習を行っています。 実績著作権料【R4】10,017 千円　【R5】9,810 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
④電子図書の提供 タブレット端末を活用し、約 1,000 冊（3～6 か月で入替）の電子図書から好きな図書を好きなときに読むことができる電子図書を児童生徒に提供しています。 実績著作権料【R4】1,556 千円　【R5】1,498 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
⑤総合教育センターの開設 不登校傾向の子どもの居場所である高須フレンドリールーム（適応指導教室）に加え、令和 4 年度に駒野フレンドリールームを増設し、支援体制を強化しました。令和 6 年度は、これまで教育研究所、適応指導教室、にこにこ相談室で実施してきた事業を集約し、旧大江小学校を活用して開設した「総合教育センター」で教育相談・教育支援・教職員研修等を行っています。	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
⑥中学校地域クラブの活動支援 中学校の休日の部活動を「中学校地域クラブ」に移行し、市スポーツ協会やスポーツ少年団・学校部活動と連携し、中学校地域クラブの活動を支援しています。 実績【R4 新規】種目数：21 種目、補助額：　936 千円 【R5】　種目数：22 種目、補助額：3,722 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 16　**重点施策７**　**稼げる農業・雇用を生む農業の実現**　についてお聞きします。

この施策では、“稼げる農業”を実現するため、利益を最大化する農業経営を目指し、トヨタ生産方式を学ぶ農業塾を令和５年度から開催しています。“雇用を生む農業”については、新規就農者を支援するとともに、スマート農業の導入や農業観光の促進に取り組んでいます。今年度からは、新たな農産物の生産を支援するため、希少作物の苗及び苗木の購入に対する助成を行っています。

1　**重点施策７**この施策に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足　　２．やや満足　　３．やや不満　　４．不満　　５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆稼げる農業・雇用を生む農業			
①遊休農地を耕作可能な農地とする作業に対する助成 農業を営む個人または法人が遊休農地を耕作可能な農地とするため、整地や土壌改良等の作業に要する費用を助成しています。（補助上限額 100 万円） 実績 助成件数【R4 新規】0 件　【R5】0 件	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
②特産品開発に対する助成 海津市産の農畜水産物を原料とした新たな特産品の開発に要する費用を助成しています。（補助率 1/2、補助上限額　令和 5 年度まで：50 万円、令和 6 年度：100 万円） 実績 【R4 新規】助成件数：1 件、助成額：323 千円 【R5】　助成件数：0 件	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
③観光農園開園に対する助成 観光農園の開園に要する費用を助成しています。（補助上限額 300 万円、補助率 1/3） 実績 【R5 新規】助成件数：0 件	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
④スマート農機の導入に対する助成 自動操作機能付きトラクターやドローン等のスマート農機の導入費用を助成しています。（補助上限額 100 万円、補助率 1/3） 実績 【R5 新規】助成件数：0 件	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

主な取組み	今後の方向性		
⑤トヨタカイゼン方式農業の導入支援 優れた農業経営者を育成するため、トヨタ生産方式の導入による農業の生産性・収益性・競争力の向上について学ぶ農業塾を開催しています。令和 6 年度は、トヨタカイゼン方式を導入する農業法人及び個人農家に対し助成しています。(補助上限額 30 万円、補助率 1/2) 実績【R5 新規】参加者数：4 法人 事 業 費：345 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 17　**重点施策８**　**賑わいと活力ある商業地づくり**　についてお聞きします。

この施策では、新たなビジネスチャンスを創出するため、令和４年度からスタートアップ起業支援事業を実施しているほか、若者・子育て世帯を雇用する事業所に対して奨励金の交付などを行い、商業の活性化に取り組んでいます。また、イベント等を開催することで、賑わいと活力を創出するため、市商工会等に対し、プレミアム付商品券の発行等に対する助成や夏祭り、産業感謝祭等のイベント費用の助成を行っています。今年度から、ステップアップ中小企業支援事業として、市内中小企業者の販路拡大、広告宣伝、展示会への出展、新商品開発等への助成を行っています。

1　**重点施策８**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆持続可能な商工業地の形成			
①若者・子育て世帯を雇用する事業者に対する奨励金の交付 市内の 29 歳以下の若者または大学等に在学する 22 歳以下のこどもを有する子育て世帯を新たに正規雇用する市内事業者に対し、1 人当たり 10 万円（1 事業所最大 3 人まで）の奨励金を交付しています。 実績【R4 新規】交付件数：1 事業所、交付金額：100 千円 【R5】　交付件数：8 事業所、交付金額：900 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②起業に対する助成 市内で新たに起業する市民または移住者に対し、設備投資等に要する経費を助成しています。（補助上限額 30 万円（補助率 1/3）・転入加算 10 万円・若者加算 10 万円、令和 6 年度は空家加算 10 万円を追加） 実績【R4 新規】助成件数：2 件、助成額：　407 千円 【R5】　助成件数：5 件、助成額：1,439 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
◆賑わいと活力の創出			
③クラウドファンディングに対する助成 地域振興に資する事業を実施するためにクラウドファンディングを行う事業者等に対し、クラウドファンディングに要する費用を助成しています。（補助上限額 20 万円） 実績【R5 新規】助成件数：0 件	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
④プレミアム付商品券発行事業に対する助成 商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対し、助成しています。 実績【R4】発行額 1 億円（プレミアム率 10%） 助成額：3,692 千円 【R5】発行額 2 億円（プレミアム率 20%） 助成額：38,524 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

主な取組み	今後の方向性		
⑤夏祭りに対する助成 夏祭り実行委員会に対し、夏祭りの実施に要する費用を助成しています。 実績助成額【R4】2,000 千円　【R5】2,000 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑥産業感謝祭に対する助成 産業感謝祭実行委員会に対し、産業感謝祭の実施に要する費用を助成しています。 実績助成額【R4】7,000 千円　【R5】7,000 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問18 **重点施策９　西回りルートの全線開通を見据えた地域経済の活性化** について
お聞きします。

東海環状自動車道の全線開通を見据え、令和４年度に自動車車体部品メーカー「株式会社ジーテクト」、令和５年度にスナック菓子メーカー「株式会社湖池屋」の駒野工業団地への進出がそれぞれ決定し、雇用の創出や市内企業の需要拡大などの経済効果が期待されています。この施策では、第二、第三の工業団地の整備や企業誘致に取り組み、地域経済の活性化につなげていきます。

１　**重点施策９**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

２　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆海津 SIC 周辺への企業誘致の促進			
①新たな工業団地整備の推進 海津 SIC（仮称）周辺への企業誘致を促進するため、令和４年度に企業 119 社に対しアンケート調査を行うとともに、29 社とサウンディング※を行いました。また、令和５年度には工業団地候補地における農地の規制を解除するためのアクションプランの素案を作成しました。今後は県と協議を重ね、アクションプランを策定し、新たな工業団地を整備するとともに、企業誘致に取り組みます。	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

※ サウンディング：事業に対する市場性の有無やアイデアを把握するため、民間事業者と直接意見交換を行うこと。

３　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 19 **重点施策１０　地域資源を活かした観光振興** についてお聞きします。

この施策では、通過型観光から滞在型観光への転換を目指し、海津温泉「宙舟の湯」の改修やコンテナホテルの誘致等を行ったほか、新たな賑わい拠点の整備として、月見の森エリアにおける羽根谷だんだん公園キャンプ場の整備、千代保稲荷神社エリアにおけるこども未来館の整備、木曽三川公園エリアにおける歴史民俗資料館のリニューアルなどに取り組んでいます。また、本市が持つ素晴らしい魅力を全国に発信するため、令和３年度に PR 動画を作成するなど、SNS 等で積極的な情報発信に取り組み、交流人口の増加に繋げています。さらに今年度は、周遊型観光の促進を図るため、月見の森月見台の「恋人の聖地」への登録や、観光アプリによるスタンプラリーの開催、宿泊客周遊クーポンの配布等に取り組んでいます。

1　**重点施策１０**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2　次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆観光資源・地域資源のブラッシュアップ			
①羽根谷だんだん公園キャンプ場の整備 羽根谷だんだん公園にキャンプ場を整備し、令和 5 年 4 月にフリーサイト 20 サイトをオープン、令和 6 年 4 月にオートキャンプエリア 9 サイトをオープンしました。令和 6 年度は、サイトの増設、駐車場の拡張、BBQ 施設のリニューアル、ドッグラン及び散策道を整備しています。 実績事業費【R4 新規】109,919 千円　【R5】101,491 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②SNS 映えするスポットの整備 津屋川の彼岸花や大榑川の菜の花など SNS 映えするスポットづくりのため、花の種を植えました。令和 6 年度は、月見の森月見台を「恋人の聖地」として登録し、映えスポットとして整備します。 実績事業費【R4 新規】226 千円　【R5】215 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
③トレイルランイベントに対する助成 市内の山岳フィールドを活用して開催されるトレイルランイベントに対し、助成しています。 実績助成額【R4 新規】300 千円　【R5】300 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
④庭田山頂公園における展望景観の保全 サイクリングやバードウォッチングなどを通じた庭田山頂公園への観光誘客を促進するとともに、山頂からの景観を保全するため、樹木の伐採等を行いました。 実績【R5 新規】事業費：2,398 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

主な取組み	今後の方向性		
◆情報発信力の強化			
⑤海津市ＰＲ番組の制作・放送 岐阜放送で海津市の特集番組の制作及び放送を行っています。 実績委託料【R4 新規】990 千円　【R5】990 千円 番組名：めっちゃぎふわかるてれび 番組コーナー「めっちゃぎふハンター」 毎週金曜日 8：20～8：35 放送 放送日：【R4】10/14、12/9、3/10 【R5】10/13、12/8、3/29	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑥海津市ＰＲ動画のインストリーム広告配信 移住定住、グルメ、観光の 3 種類の PR 動画を YouTube インストリーム広告に配信し、広く市の PR を行うとともに、今後のプロモーション事業に活用するため、動画視聴者の分析・検証を行っています。 ※PR 動画は「海津市 PR 動画」で検索すると閲覧できます。 実績【R4 新規】事業費：1,870 千円、視聴回数：901,897 回 【R5】　事業費：1,540 千円、視聴回数：613,265 回	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑦観光アプリを活用したスタンプラリーの開催 観光アプリ「海津まち歩き」の機能を用いたスタンプラリーを開催し、スタンプを集めた方に抽選で「かいづの逸品」を贈呈しています。 実績【R5 新規】商品代・送料：156 千円 スタンプラリー参加者：98 人 「かいづの逸品」贈呈者数：54 人	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

問 20 **重点施策１１　持続可能な行財政運営** についてお聞きします。

この施策では、持続可能な行財政運営を行うため、行財政改革に取り組んでいます。これまでの行財政改革は、「海津市財政再生プログラム」に基づき、歳入確保・歳出抑制対策など財政構造の改善に主眼を置いた取組みを実施してきました。その結果、実質単年度収支の黒字化など財政収支は大きく改善し、令和 5 年度末における財政調整基金※1 残高は、合併以来過去最高の約 30 億円となりました。しかしながら、急激な人口減少、地域活力の低下など将来に向けた諸課題に対応すべく、『海津イレブン』の達成に向け、実効性の高い施策を着実に推進していくため、令和 5 年度に「海津市第２次行財政改革大綱」及び大綱に基づく実施計画である「海津市行財政改革プラン」を策定し、今年度から、「行政運営の効率化」「組織力の強化」「財政基盤の強化」の 3 つの柱のもと、更なる行財政改革に取り組んでいます。今年度は、業務の効率化を図るため、マイナンバーカードを活用した窓口業務改革や公共施設予約システムの導入、宿直業務等の外部委託を推進しています。また、組織力を高めるため、市役所組織の改編を行い、人員配置の最適化を図るとともに、職員の人材育成や働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

※1 財政調整基金：自治体の貯金とも言われ、景気悪化による税収減、災害発生などに備えるための基金。

1 **重点施策１１**に対する満足度を教えてください。（○は１つ）

１．満足	２．やや満足	３．やや不満	４．不満	５．わからない

2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（○は１つ）

主な取組み	今後の方向性		
◆健全で持続可能な行財政基盤の強化			
①財政調整基金の確保 令和 3 年度以降、財政収支の改善による財源を財政調整基金に 16 億円積み増し、令和 4 年度末残高は約 27 億円となりました。 実績 財政調整基金年度末残高 【R2】11 億円　【R3】21 億円　【R4】27 億円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充
②歳入の確保 主に、入湯税、各種手数料、職員駐車場使用料の見直し等を行いました。今年度からは、新たな自主財源の確保に向けた取組みを強化しています。 実績 財政再生プログラムによる効果額※2 【R2】5,634 千円　【R3】6,399 千円　【R4】28,581 千円	１.縮小・廃止	２.現状維持	３.拡充

※2 財政再生プログラムによる効果額：財政再生プログラムに掲げる歳入確保・歳出抑制の取組みにおける令和元年度決算額と各年度の決算額との差額。

主な取組み	今後の方向性		
③歳出の抑制 主に、公共施設の電力供給における競争入札の実施や平田図書館及び今尾認定こども園の廃止、サンリバー松風苑並びにサンリバーはつらつの民営化等に取り組んできました。今年度からは、適正かつ効果的な予算執行を行うため、事務事業の見直しや補助金及び負担金の見直しに取り組んでいます。 実績財政再生プログラムによる効果額 【R2】85,313 千円【R3】72,568 千円【R4】150,810 千円	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
④職員の人材育成 職員の課題やニーズに対応した職員研修を実施するとともに、県への職員派遣や姉妹都市である霧島市との人事交流を行っています。	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充
⑤外部人材の活用 移住定住施策や地域経済の活性化を図るため、民間で培われた経験や専門的スキルを持った民間人材を積極的に活用しています。今後は、新たな視点や発想により地域活性化を図るため、地域おこし協力隊の活用を検討していきます。 実績民間企業からの派遣職員 【R3～】サントリーホールディングス（株）1 人	1.縮小・廃止	2.現状維持	3.拡充

3　上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。

ご協力いただき、ありがとうございました。アンケート用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**令和６年９月１０日（火）まで**に郵便ポストに投函してください。